



目次 -Contents-

1	講習会・講演会情報	2
2	平成24・25年度 県本部 役員一覧	3
3	会長・副会長・支部長	4
3	就任あいさつ	
4	第3回 常任理事会のご報告	9
5	平成24年度	10
	県本部通常総会開催のご報告	
6	各支部よりお知らせ	12
7	会員動静	14
8	賛助会よりお知らせ	15
9	会長の街あるき食べあるき	16
10	事務局よりお知らせ	17

管理建築士講習・建築士定期講習のご案内

管理建築士講習

- 平成24年 8月 9日(木) 【受付……平成24年 5月28日(月)～ 7月13日(金)】

一級・二級・木造建築士定期講習

- 平成24年 8月 8日(水) 【受付……平成24年 5月28日(月)～ 7月6日(金)】

※(社)福岡県建築士会にて受付いたします (TEL : 092-441-1867)

《お申込書の配布方法》

- (1) (社)建築士事務所協会 窓口にて配布いたします。
- (2) (財)建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードも可能です。
【ホームページ : <http://www.jaeic.or.jp/>】
各講習の詳細ページをご覧ください。

※申込者が定員に達し次第、期間内であっても受付を終了いたします。

※注意：平成23年度版での申込書では受付できません。平成24年度版の申込書にてお申込みください。

適合証明技術者登録の新規・更新 受付のご案内

住宅金融支援機構「適合証明技術者」登録受付を実施します。

この制度は、住宅金融支援機構の指定した登録機関に登録した建築士事務所に所属する建築士が、
フラット35(中古住宅)、リ・ユース住宅またはリフォーム融資の融資希望者等の依頼に基づき、
基準に適合する物件・工事であるかの判定業務を行うことのできる適合証明技術者を登録する制度です。

現在登録されている適合証明技術者の登録有効期限は平成24年9月30日までです。
今年は新規・更新登録受付の年となりますので、以下の通り登録受付を実施します。

- 受付期間 平成24年7月10日(火)～7月24日(火)

※申請書配布時期、受付場所・時間、講習会等の詳細につきましては、後日当協会ホームページにて
ご案内いたします。受講を希望される方はお手数ですが、各自ご確認をお願いいたします。

2

平成24・25年度 県本部 役員一覧

平成24年5月15日に開催の通常総会にて下記の通り役員改選を行いましたので、お知らせいたします。

(順不同・支部別・五十音順)

役 職	氏 名	事 務 所 名	支 部 名
会 長	八島 英孝	(株) 志賀設計	福 岡
副会長	藤本 孝行	(株) トーケン設計	北九州
副会長	佐々木 辰美	辰美一級建築士事務所	筑 豊
副会長	井上 精二	九建設設計(株)	福 岡
副会長	今村 日出男	今村一級建築士事務所	県 南
副会長 (大牟田支部長)	高巣 光男	(株) 高巣設計事務所	大牟田
常任理事 (福岡支部長)	岩本 茂美	(株) 傳設計	福 岡
常任理事	大部 浩	(有) 大部設計事務所	福 岡
常任理事	西 洋一	(株) Gデザインアソシエイツ	福 岡
常任理事	廣田 栄作	(株) 広田工務店	福 岡
理 事 (北九州支部長)	林 カヅ子	A E A 設計室	北九州
理 事	高崎 徳彦	(有) アインス都市工房	北九州
理 事 (筑豊支部長)	大野 正三	(有) 大野建築設計事務所	筑 豊
理 事	江下 素彦	(株) メイ建築研究所	福 岡
理 事	二田 司	(株) 隆設計事務所	福 岡
理 事	早田 優明	(株) 雅禧建築設計事務所	福 岡
理 事	森 裕	(株) 森裕建築設計事務所	福 岡
理 事 (県南支部長)	中野 寛	(資) 中野商会	県 南
理 事	増田 照幸	(有) マスダ工務店	県 南
監 事	永野 和則	(有) 永野建築設計事務所	筑 豊
監 事	荒木 正美	(有) 荒木一級建築士事務所	大牟田

会長 八島 英孝



福岡県建築士事務所協会の皆さん こんにちは。

5月の通常総会におきまして平成24・25年度の会長に選任されました八島英孝です。これまでの4年間は会員の皆さま方のご理解とご協力に支えられて務めてまいりましたが、3期目となります今期はこれまでにも増してこの職務に敬意と責任を感じております。

会長に就任しまして以来、一貫して進めてきましたのは県内5支部の協力体制による協会活動の活性化と会勢の拡大でした。リーマンショック、政権交代とその後の政治経済の低迷、それに続く東日本大震災など数々の設計業界に対する逆風の時代を乗り越えてこれましたのは、北九州、筑豊、福岡、県南、大牟田の5支部に所属される会員や賛助会員の皆さまのご支援の賜物であると、感謝の意に堪えません。

5月の総会で決議をいただきました通り、福岡県建築士事務所協会は来年度から一般社団法人という新しい体制に移行する予定です。県本部と県内5支部の事業と財務はより開かれた形で一体的に組織され、建築士事務所の社会的役割と必要性を対外的に発信してゆく基盤が強固なものになってゆくと確信しております。

協会の主催事業として今年度より開設者研修が復活しますが、これは所属建築士の法定講習、管理建築士の法定講習とともに協会講習会の三本柱として位置付けていく予定です。CPD制度に適応した建築士の継続的学习としてぜひお役立ていただきたいと思っております。

建築士事務所キャンペーン、公共建築フォーラム、会員研修ツアー、住宅相談、各種研修会、新入会員オリエンテーション、支部交流イベントなどもさらに工夫を加えて実施の予定です。どうぞご期待ください。

こうした協会活動を支えているのはやはり500社を超える会員の皆さま方のご理解とご支援に他なりません。県内で400社を超えるといわれる建築士事務所の皆さまが一社でも多く協会に加入され、協会の運営や委員会活動などを通じて設計業界の将来にお力添えいただけることを切に願ってやみません。新年度を通じて、執行部一同が一致団結して建築設計業の発展と繁栄に力を結集する所存ですので、どうぞご支援とご指導をいただきますようお願い申し上げます。

副会長 藤本 孝行



【 3期目の副会長を仰せつかって 】

私の所属は北九州支部ですが、県本部の副会長として4年間大変お世話になりました。また新たな気持ちで務めさせていただきます。色々経験させていただきました。たとえば毎月開催される常任理事会、理事会。教育研修委員会の担当副会長として。対外的には九州・沖縄ブロック会の出席。日事連の全国会長会議にオブザーバーとして出席等。皆さんに協力して頂きながら活動させていただいていることに日々感謝しています。

そこで3月29日に開催された日事連の全国会長会議に出席し印象に残ったことがありましたので少しご紹介したいと思います。

一つ目 来賓挨拶で国土交通省の井上審議官が15分以上も挨拶をしました。内容は東北の震災に関する被害状況を引用され、『この地震でいろいろ宿題をもらった。』とか。『建築基本法や建築士事務所法の制定の要望が出ているが、自分たちの仕事がやりやすいということだけではきめられない。』とか『現段階では他団体との足並みがそろっていないので時期尚早である。』とか『色々な決まり事をあなたたちが自主的に規制するといつても信用ならないので、国が基準をつくって義務化をしないと守ってくれない。』とか『業務報酬の告示とは別に最低報酬の規制をしてくれとの要望があるが最低報酬の規制をすると、現場は最低の質でよいと思ってしまう輩がてくるので、最低報酬の規制は絶対やってはいけないと思う。』等。聞いていてちょっと奇異に感じる挨拶でした。

二つ目 日事連は2年続けて8000万円以上の赤字23年度は実質1億円近い赤字。また24年度予算は9087万円の赤字予算書が承認されました。執行部・事務局が杜撰なのでしょうか、このことに対して全国の会長は何も意見がない。毎年赤字が続くので特別ワーキングチームを作つて対応を検討する。というものですが、先に見えるのは、会費の値上げだと推測する。いまでも会員一人当たり10800円は高すぎると思っているので、こんなことでいいのだろうかと思ったのは、私だけでしょうか。

三つ目 高額な赤字予算でも、日事連の職員の給与のベースアップをした決算書になっていることに違和感を感じました。職員の平均給与は800万円以上であると思われる。

日事連に加盟するメリットがあるのだろうか、日事連に加入していない単位会があると聞く。姉歯事件以降色々な法改正があったが、日事連に加入していくなくても建築士事務所の業務に支障はないという。一度じっくり考える時期に来ているのではないでしょうか。（会員の会費の中から600万円も日事連に拠出している。）

副会長として、会長を補佐しながら会員の方が疑問に感じたり、気づかない情報等をより具体的にわかりやすく提供するお手伝いをする活動をしていくつもりです。

県本部の今期のテーマは会員増強です。実情は単位会に入会せずに建築士事務所業を営んでいる割合は85%以上あり、彼らは何故加入しないのか。皆さんと一緒にじっくり考えてみたいと思います。そこに会員増強のヒントがあるのではないかでしょうか。サイバー会員制度も時代の流れかもしれません？

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

北九州支部 支部長 林 カヅ子



北九州支部長の大役を仰せつかることになりました。

歴代の支部長である初代長尾支部長、藤本副会長、前高崎支部長の築かれた北九州支部をお引き受けするのは、身の引き締まる思いがいたします。

平成13年に北九州支部として設立され早10年が経過しました。設立当初は旧4支部の協調が困難で会員数が減少したこともありましたが、今では旧4支部は北九州支部として一体化して活動しています。

今回支部長に選任された時はすっかり困惑しましたが、藤本副会長が北九州支部の事務局をひきうけてくださることになり、前高崎支部長も県理事としてご協力いただけました。皆様のお力添えに感謝して及ばずながら支部長をお引き受けする決心をしました。北九州支部の事務局を7年させていただいた経験を生かし旧若松支部の出身として、又女性建築士として微力ではございますが、会員の皆様のお役にたてるよう精一杯頑張る所存でございます。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

北九州支部の活動として今年度は4つの基本方針をもとに進めていきたいと考えています。

1) 安全、安心、快適な住まいづくりに向けての研鑽

東北大震災以来、住まいの耐震化に対する建築相談も多くなっています。会員向け研修会も企画したいと思います。

2) 情報の共有、配信伝達の充実

2年前にホームページもリニューアルされました。これをさらに有効利用していきたいと考えています。

3) 建築相談、住宅相談業務の充実

毎年、福岡県建築住宅センターと「住まいの安全・耐震相談員の派遣に関する協定書」を交わし相談に応じています。又最近は消費者生活センターからの照会や、ホームページを見たと事務局に結構いろんな相談があります。相談に対応していく体制も充実させたいと思っています。

4) 若手建築技術者の養成・支援

近年、若手の建築技術者が少なく建築設計技術者も高齢化が進んでいます。夢と希望を持って入ってきた青年建築士や女性建築士を研修会等で支援していきたいと考えています。

以上の基本方針を踏まえて各委員会を中心に事業を行って行きたいと考えています。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

筑豊支部 支部長 大野 正三



筑豊支部の事務局等 長らく支部内での活動をしてまいりましたが、今回支部長を仰せつかり、又 就任と同時に「建築キャンペーン」も始まるという事で、大変な責務を負ったと荷の重さを感じているところです。

筑豊支部は広範囲で会員数も少ないのですが、役員一同とても親しく一体感があり、気軽に相談できますので、皆に助けてもらしながら何とか任務を果たしていきたいと思っております。又、どの支部でも同じだと思いますが会員の高年齢化が進んでおり、若手の台頭を望んではいるながらなかなか叶わないのが現状ですので、出来る限り若手の育成にも努めていきたいと思っております。

話は変わりますが、私が森林組合の理事をしておりました時期、各地の木材生産工場及び製材・乾燥釜等を見てまいりました。どの工場もそれ程優劣をつけがたいものでしたが、中国木材伊万里工場の米松と地杉を接着させたハイブリット梁と製材機（スウェーデン製と説明された機械）は、材が曲がっていても材に沿って製材していく代物で、スウェーデンデータを送り制御も出来るとの事で、感心した覚えがあります。

又、以前木曾御獄山に登る前日 木曾桧の本場「赤沢自然休養林」を散歩し、およそ7コースある内の1コースを選んで森林浴を満喫したのですが、途中第61回御神木伐採跡地も見学する事が出来ました。そこではきれいに切り株が保存されておりました。桧1本首一つとまで言われた尾張藩の厳しい規則と保護政策が美しい天然林を残す事になった訳でしょう。感激しました。 “自然っていいなあ！”

建築に携わる者の一人として、使うだけでなく同時に植林等、自然保護にも目を向け力を注いでいかなければならぬと思っております。

福岡支部 支部長 岩本 茂美



この度の役員改選で福岡支部長に選出されました、株式会社 傳設計の岩本 茂美でございます。大役を引き継がせて頂くに当たり、これまで実に4期7年の長きにわたって福岡支部を支え、その発展に尽くしてこられた九建設設計株式会社の井上 精二前支部長の功績を讃え、心より御礼申し上げます。

さて、先の東日本大震災から1年以上たった現在も震災の恐怖は世界中に暗い影を落とし続けており、日事連会誌「日事連」でも未だに毎号災害対策や震災被害状況が取り上げられています。

先の震災を通して何よりもまず考えさせられたのは、「このような未曾有の事態に際して設計者として何ができるか」ということでした。また、構造計算書の偽装問題以来、設計者に対する消費者の目は依然として厳しく、「失われた信頼を取り戻すために設計者として何をすべきか」ということも問われ続けてきました。

社会が建築に対して期待することと厳しい不信のまなざし、この相反する2つの点を背景に建築士法は度々改正されてきました。法改正の度にその内容に「厳しすぎる。設計の自由度が奪われないか」という声も上がりますが、消費者に信頼して頂くためには厳格なコンプライアンスは不可欠であり、当協会も法定団体として自立的監視機能を強化し、相互に指導に当たらなければなりません。

しかし、改正された建築士法の厳格さゆえに建築士の業務は煩雑化の一途を辿っており、戸惑いを感じておられる方も多いのではないでしょうか。そこで、福岡支部では法改正により煩雑化する建築士制度をうまく整理して建築士事務所の業務環境を改善することに加えて、事務所協会の自律的監督機能、組織力の強化を目指したいと考えています。

日事連の三栖会長が第35回建築士事務所全国大会で述べられたとおり、事務所協会による自律的監督機能の強化と加入率向上は不可分であり、今後も加入率向上は大きな課題となります。この大きな課題をクリアするためには既存会員がスクラムを組んで足元から協会の基盤を支え、盛り立てていくことが不可欠であると言えるでしょう。そのために福岡支部では加入率向上と並行して既存会員へのサポート・サービスの充実化を図りたいと考えています。

サポート・サービスと言えば現在行っている講習会の開催や情報発信等になりますが、それに加えて今後は会員各社のノウハウをお借りした合同新入社員研修を福岡支部で開催するといった新しい試みも検討していきますので、会員各社にはぜひ今まで以上にこのような委員会活動へ積極的にご参加頂き、ざっくばらんな交流をお願いいたします。

安全・安心な建築物の創造と共に、建築に関する相談や苦情解決を通して消費者への信頼性の向上を図り、社会へ発信していくことで、会員が一丸となって当協会の使命を果たし、明るい未来の創造に貢献したいというのが私の切なる願いです。

若輩の身ではございますが、粉骨碎身いたしますので何卒宜しくお願ひいたします。

県南支部 支部長 中野 寛



この度、平成24年度県南支部総会の役員改選において、前期に引き続き支部長の任を仰せつかりました中野 寛と申します。前任期中には会員の皆様からの暖かいご支援により、どうにか任期をまっとうする事が出来たと、改めて会員の皆様に感謝を申し上げます。

今般、再び支部長にと声を掛けられた時、“私に”と自問自答を繰り返したものの、皆様の熱い推挙に甘え、再度「支部長」という名前を仰せ付かりました。又、支部運営にあたり、役員のほとんどの方が前期に引き続き留任して戴きました。本当に有難うございました。

平成25年度より建築士事務所協会が新体制（一般社団法人）へ移行する事が決定されております。今年度は新体制への移行準備期間として、組織、会計、運営の整備を行って行く事になろうかと考えます。会員の皆様には、戸惑いの一面をお見せする事もあろうかと思われますが、状況の説明、お知らせ等には万全を期して行きたいと考えております。

今後、支部内の交流をさらに活発化して行くと共に、情報の発信、共有化を推し進めて行き、これからも会員の皆様の御協力の下、一致団結して県南支部運営に頑張って行きたいと思っております。県本部には、副会長として、今村日出男氏、理事として前支部長の増田照幸氏、そして中野の3名が理事会に出席しております。県南の意向発信、他支部との意見交換、相互交流を通じて福岡県建築士事務所協会の発展の一端を担う事が出来ればと考えております。

前任期中に戴きました御支援に感謝を申し上げ、少しでも応える事が出来ます様、全力で頑張りたいと考えております。どうぞ宜しくお願ひ致します。

大牟田支部 支部長 高巣 光男



樹々の間から、青葉若葉が薰風に揺れてキラキラと輝いています。

先日大牟田支部総会では不図も第五代支部長に推挙されました。荒木前支部長（現相談役）はこれ迄支部会員を強い意志と団結力で七期十四年に亘り、御指導と支部発展に寄与されて来られました。厚く感謝の意を表します。

元来大牟田支部は、「日事連」設立（昭和三十七年九月十四日）の前年、同三十六年八月一日に「大牟田建築設計監理協会」として創立され、昭和五十二年八月六日に現在の組織に参加した歴史が有ります。半世紀を超えてこの地で諸先輩会員の方々が連綿と活動されて来られました事に、何か身の引き締る思いがして居ります。

三井石炭三池鉱業所は、平成九年三月三十日に日本で最後の炭鉱閉山を迎ましたが、当時の支部会員は七十三名を擁していました。これからは「魅力ある事務所協会」として我々は何らかの「アクション」を掲示しなければ会員増加は計れないと考えて居ります。

一つには県会本部と支部が絶えず意見や情報を公開・反映させて会員に模範を示すのも一方法でしょう。先ずは無理をせず地道に地元の「活動の場」を拡げて行こうと思って居ります。

これからもご指導の程をお願い致しまして、私の挨拶に代えさせていただきます。

本メールマガジンの掲載文は、執筆者が個人の責任において自由に書く建前をとっています。
したがって、意見にわたる部分は個人の見解であって、当協会の見解ではありません。

第3回 常任理事会議 報告

[日 時]平成24年5月7日(水) 15:00~17:00

[会 場](社)福岡県建築士事務所協会 事務局

[出席者]会長、副会長、常任理事、事務長9名参加

議 事

1. 日事連関連、九州・沖縄ブロック協議会関係報告

- ① 日事連決算総会、全国会長会議（6月20日（水）ホテルオークラ）について
- ② 平成24年度日事連九州・沖縄ブロック協議会総会について
- ③ 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会テキスト「新しい建築士事務所の業務と展望」について
今年度より開催される開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会について、テキスト「新しい建築士事務所の業務と展望」が日事連より届いている旨説明がなされた。
- ④ 創立50周年の広報についての協力依頼

2. (社) 福岡県建築士事務所協会関係

(1) 平成24年春の褒章受章者決定について

高巣光男副会長が黄綬褒章を受章され、平成24年6月6日に国土交通省で表彰式が実施される旨報告がなされた。

(2) 福岡県建築登録センター4月受付状況報告

(3) 法定講習受付状況・今後の予定について

(4) 平成24年度通常総会・懇親会について

- 委任状の確認
- 議案書の確認
- 議長、副議長について
- 議事録署名人について
- 総会役割担当（各議案説明者、司会）、時間配分について
- 平成24・25年度役員について
- 来賓出席者名簿について
- 懇親会来賓挨拶について
- 懇親会会場レイアウトについて
- 予算について

(5) 日事連建築賞第一次審査会実施について

5月11日が募集締切りとなっている日事連建築賞について第1次審査会の日程を、日事連に次回常任理事会（6月11日）での開催、日事連送付で間に合わないかを確認のうえ、日程、場所を決定することとする。

(6) 次回常任理事会、理事会日程について

次回常任理事会、理事会について下記日程、場所で行うことが決定した。

常任理事会…■日 時：平成24年6月13日（水）13:30～
■場 所：事務局

理 事 会…■日 時：平成24年6月13日（水）15:30～
■場 所：福岡建設会館304号会議室

・理事会終了後に新旧理事、監事による懇親会を開催することが決定した。

社団法人福岡県建築士事務所協会 平成24年度通常総会開催報告

総 会

開催日時	平成24年5月15日（火）15時30分～17時20分	
開催場所	福岡ガーデンパレス3F	宝満の間
出席者	正会員総数	497名
	出席正会員数	78名
	委任状提出出席者数	344名
	計	422名



■ 1. 開会のことば

井上精二副会長が平成24年度通常総会の開会を宣言する。

■ 2. 建築士事務所憲章唱和

藤本孝行副会長に引き続き、出席者全員で建築士事務所憲章の唱和がなされた。

■ 3. 物故者追悼

平成24年度に亡くなられた会員及び協会関係者を報告し、冥福を祈って黙祷を捧げた。会員及び協会関係物故者は、次の方である。（敬称略）

広岡建築事務所	会務代表者	廣岡 利貞（福岡支部）
(有)巧庄設計一級建築士事務所	会務代表者	田中庄一郎（大牟田支部）
（社）福岡県建築士事務所協会第2代会長		川俣 篤英

■ 4. 会長あいさつ

八島英孝会長より、次の趣旨の挨拶がなされた。

2期目の2年目が終わり、無事今日を臨めるのもひとえに皆様のご協力のお陰と感謝しております。特に昨年3月に震災が起り、九州地区は直接の被害はなかったものの経済的なこと、業務上のことも影響があった方も多いのかと思います。

昨年はこのように非常に大変だったにも関わらず会員数も若干伸ばすことができ、全国の会員数でいくと第8番目くらいに位置し、上を見るとまだ大都市を抱えている600名規模の単位会が何箇所かあります。是非また今年も拡大活動を頑張って、益々会が伸びていければと思っています。

今日は、審議事項が全部で6議案あり、その中で通常の予算、決算等の他に定款改正の審議と今年が役員改選ということで、新しい役員の改選を行いますのでどうか最後まで活発な審議のほどをよろしくお願ひいたします。

■ 5. 表彰者紹介

平成24年春の褒章で、黄綬褒章を受章された高巣光男副会長紹介し、その栄誉を称えた。

引き続き、平成23年7月11日に平成23年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞された井上精二副会長を紹介し、その栄誉を称えた。

引き続き、平成23年12月5日開催の第114回建築士事務所協会全国会長会議で、平成23年度日事連年次功労者表彰を授与された永野和則理事を紹介し、その栄誉を称えた。

■ 6. 議長及び副議長の選出

司会者が、議長、副議長の選出方法を議場に諮ったところ、執行部一任の発言があり執行部から下記の2名を推薦し、全会一致で承認され選出された。

議長 井上 嘉孝（福岡支部）／副議長 山口 雅克（県南支部）

■ 7. 議事録署名人の選出

議長が、議事録署名人の選出について以下の2名を推薦し、全会一致で承認され選出された。

田中 浩（福岡支部）／原 啓介（福岡支部）

■ 8. 議 事

■ 第1号議案 平成23年度会務・事業報告

総会資料に基づき、平成23年度会務及び事業報告を行ない、原案通り承認された。

■ 第2号議案 平成23年度収支決算報告 監査報告

総会資料に基づき、平成23年度収支決算報告が行なわれた。引き続き監事から、平成23年度収支決算の監査報告がなされ、「帳簿、預貯金証書、各種領収書等を監査したが正当であった。」旨の報告があり、原案通り承認された。

■ 第3号議案 平成24年度事業計画案承認の件

総会資料に基づき、平成24年度事業計画案についての提案を行い、原案通り承認された。

■ 第4号議案 平成24年度収支予算案承認の件

総会資料に基づき、平成24年度収支予算案についての提案を行い、原案通り承認された。

■ 第5号議案

総会資料に基づき、定款変更の件についての提案を行い、原案通り承認された。

■ 第6号議案

役員改選の件について、定款第16条の規定では理事及び監事は総会にて選任するとなっており、その手順について議場に諮ったところ、執行部一任の発言があり、施行細則第8章第31条、第32条の規程で推薦された平成24・25年度下記理事及び監事候補者の提案を行い、承認された。

●理 事 北九州支部…高崎 徳彦、林カヅ子、藤本 孝行

筑 豊 支部…大野 正三、佐々木辰美

福 岡 支部…井上 精二、岩本 茂美、江下 素彦、大部 浩、西 洋一、二田 司、

早田 優明、廣田 栄作、森 裕、八島 英孝

県 南 支部…今村日出男、中野 寛、増田 照幸

大牟田支部…高巣 光男

●監 事 筑 豊 支部…永野 和則

大牟田支部…荒木 正美

つづいて、議長が理事19名の役職を互選し、選出するために理事会の開催を要求し、別室にて理事会が開催され、協議後、総会の議場にて理事により会長に互選された八島英孝会長が、平成24・25年度役員を紹介し、新役員名簿が出席者に配布された。

■ 9. 閉会のことば

以上をもって、本日の平成24年度通常総会のすべての行事が終了したことを副会長佐々木辰美が宣言した。

懇 親 会

18時00分～19時30分

福岡ガーデンパレス1F ガーデンホールにて

渡辺 英幸 福岡県議会副議長を始めとする多数の来賓をお迎えして、
福岡支部と合同により開催されました。



福岡支部からのお知らせ

平成24年度 福岡支部通常総会

去る5月15日（火）福岡ガーデンパレスにおいて、
平成24年度通常総会並びに県本部合同懇親会が開催されました。



●議事

- ・第1号議案 平成23年度 事業報告
- ・第2号議案 平成23年度 収支決算報告（監査報告）
- ・第3号議案 平成24年度 事業計画（案）
- ・第4号議案 平成24年度 収支予算（案）
- ・第5号議案 福岡支部規約改正（案）の審議について
- ・第6号議案 本部理事候補の承認について
- ・第7号議案 支部役員改選について

平成24・25年度 福岡支部役員名簿

役職名	氏名	事務所名
支部長	岩本 茂美	（株）傳設計
副支部長	大部 浩	（有）大部設計事務所
〃	江下 素彦	（株）メイ建築研究所
〃	黒木 篤	（株）黒木工務店
〃	神戸 嘉也	（株）大林組
常任幹事	早田 倫明	（株）雅禧建築設計事務所
〃	石川 直登	（株）長澤設計
〃	金子 幸生	日建建設（株）
幹事	武本 勇	（株）JIN建築設計
〃	和田 正樹	（株）和田設計コンサルタント
〃	青山 謙治	（株）マトリックス
〃	小川 裕之	（株）馬場組
〃	山下 隆吉	中村建設（株）
〃	原 英基	（有）ストリームデザイン
〃	高木 誠二	（株）桂総合設計事務所
〃	西 洋一	（株）Gデザインアソシエイツ
〃	中野 良博	（有）中野構造設計
〃	得丸 正英	九州建設（株）
〃	田中 浩	（株）田中建築設計室
〃	和智 広一	照栄建設（株）
〃	森 裕	（株）森裕建築設計事務所
〃	二田 司	（株）隆設計事務所
〃	妹尾 賢二	（株）日建設計九州オフィス
〃	大隈 剛	（株）INA新建築研究所
監査	舛本 六助	（株）舛本建築設計事務所
〃	岩崎 成敏	岩崎建設（株）
相談役	西 征治	（株）甲山建築設計事務所
〃	井上 精二	九建設（株）

県南支部からのお知らせ

県南支部 平成24年度 通常総会のご報告

県南支部の通常総会を5月10日（木）久留米市のブリヂストンクラブで行いました。来賓として本会から八島会長、三島様にご臨席いただき、会員数80名中30名の出席、委任状34名、有効出席数64名で始まりました。

支部長の挨拶後、前年度事業及び会務報告と決算報告及び監査報告では、特に発言なく賛成多数で可決されました。

今年度事業計画案を中野支部長が提案し、篠原総務財務委員長より予算案の提案を行いましたが、問題なく賛成多数で承認されました。

総会後は、賛助会員の中、(株)ダイフレックス、亀屋硝子(株)の商品説明会を行い、続いてご来賓と賛助会員を含む62名の参加で懇親会が開催されました。



大牟田支部からのお知らせ

大牟田支部だより

ゴールデンウィークや組織の総会にいろいろと出席している間に5月の日々も残り少なくなりました。
今年の梅雨到来は少し早いかも？

《大牟田支部 幹事会開催のお知らせ》

- 日 時 ……平成24年6月14日（木） 18：30～
- 場 所 ……事務局・会議室
- 議 題 ……平成24年度の行事、その他

大牟田支部 支部長 高巣 光男



7

会員動静

新入会員のご紹介

事務所名	新日本住宅株式会社	県南支部にご入会されました よろしくお願ひします！
会務代表者	古賀 敏	
所在地	〒830-0047 久留米市津福本町1249-6	
TEL / FAX	TEL : 0942-35-4526 / FAX : 0942-36-1381	

会員動 静

事務所名	燕楽舎	福岡支部
所在地	〒813-0017 福岡市東区香椎照葉3-2-1-211	→ 〒813-0035 福岡市東区松崎1-42-60-401
TEL / FAX	FAX : 092-287-0248	→ FAX : 092-682-5458 ※TEL番号変更なし

賛助会よりお知らせ

平成24年度 県南支部賛助会 役員一覧

今年度も引き続き宜しくお願ひ申し上げます。

県南支部 賛助会役員

役職	会社名	氏名
会長	(株)豊解体工業	西村 昭三
副会長	(株)十八防災システム	林 裕次郎

平成24年度 福岡支部賛助会 通常総会・懇親会のご報告 及び役員一覧

開催日時 平成24年5月22日(火) 総会/17:00~ 懇親会/18:00~20:00

開催場所 天神芙蓉 大広間

式次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 平成23年度活動報告
6. 平成23年度会計報告
7. 平成23年度会計監査報告
8. 質疑応答
9. 平成24年度活動計画(案)
10. 平成24年度予算(案)
11. 役員変更
12. 賛助会新入会員紹介
13. 閉会の辞



福岡支部 賛助会役員

役職	会社名	氏名
会長	(株)アダル	吉元 和也
副会長	九州電力(株)福岡支店	須賀 信明
副会長	(株)サンテック九州	徳永 幸一
幹事	キューハイテック(株)	岩崎 民子
幹事	(株)LIXIL	三輪 覚士
幹事	宇部興産(株)	三木 隆
幹事	(株)オーケラ	星野 達弘
幹事	(株)広田建創	廣田 郁人
幹事	西部ガス(株)	柄原 伸一郎
幹事	(株)カンサイ	江崎 高木
幹事(会計)	菊水化学工業(株)	西 しおり
会計監査	(株)メタルテック	近藤 豊
"	(株)和田設計コンサルタント	和田 正樹

その18 ~姪浜編~

(会長:八島 英孝)

今回の街歩きは福岡市西区の姪浜です。福岡市以外のみなさんには少し縁遠い場所かも知れませんがご容赦ください。姪浜の歴史は意外に古くて、神宮皇后の三韓征伐の時代に遡ります。戦の帰途にこの浜辺に立ち寄られた皇后が、袒（あこめ）という衣服を洗い干したことから“あこめの浜”と呼ばれたのが転訛して“めいの浜”となったのだとか。皇后の姪御さんとの関係はあまりなさそうです。鎌倉時代には蒙古襲来に備えた防塞が築かれ、当時鷺尾山と呼ばれていた愛宕山には姪浜城という城があったのだとか。愛宕神社が建立されたのは寛永2年（1634年）の黒田忠之の時代です。大正3年（1914年）から石炭の採掘が始まり、早良炭鉱は毎年20万トンを採掘していたそうです。昭和に入って長らく都市化が進まなかったこの地区も1980年代以降はマンションが建ち並び、今では人気の住宅地となっています。



200段の階段で有名な愛宕神社



姪浜漁港の朝市



区画整理で綺麗になった姪浜駅舎

姪浜といえば地元で採れた新鮮な海の幸でしょう。そんな食材を美味しく料理してくれるのが「御園」（西区姪浜3-3-23／881-0557）。地物の魚介類をリーズナブルな値段で食べさせてくれます。もうちょっと海に近づくと「鮓っ子」（西区姪浜3-23-7／092-881-0589）という旨い魚料理の店もあります。明治通り沿いなら「寿司割烹 達揮」（西区姪浜1-13-28／092-882-1223）も有名です。駅南に廻ると、蕎麦屋「一の梅」（西区姪浜1-6-9／092-892-7575）があります。手打ちの美味しい蕎麦が戴けます。うどんなら「まことうどん」（西区姪浜駅南1-3-26／092-891-0255）もなかなかのモノです。最後に甘党の方には「ペツバラーレ」（西区姪浜1-15-19／092-882-6339）。イタリアンのお店ですが、別腹のデザートが充実しています。休日で西方面に来られたら、ぜひお立ち寄りください。

メニューなしで注文する
唐津街道沿いの「御園」姪浜の旧道から奥に入った
こじんまりした店構えの「鮓っ子」地元では仕出しでも有名な
寿司割烹の「達揮」手打ちで人気のある駅南の
「一の梅」の温かい蕎麦一見普通のうどん屋っぽいが
なかなか旨い「まことうどん」店のネーミングが面白い
「ペツバラーレ」のパフェ

※画像はすべてウェブサイトから転載しました。

「福岡市 確認申請の手引書」がお求めやすい価格になりました！

事務局にて「福岡市 確認申請の手引書」を販売しております。

280ページのボリュームで、さらに平成16年度版にはなかった「構造計算適合性判定における質疑の事例集」が付録として付いており、大変お得な内容になっております。

お求めやすい新価格になりました！是非、この機会にお求めください！

《販売価格》 1冊 ~~¥2,000~~

 新価格 会員¥1,000 !!
一般¥1,500 !!

- 内 容 : 第1章 確認申請について
第2章 許認可手続き、各事務処理フロー
第3章 建築基準法取扱い
第4章 福岡市関係条例等
第5章 福岡市各種様式他

- 付 錄 : 構造計算適合性判定における質疑の事例集

(平成21年12月改正版)



代金引換でのご発送も承ります。詳細はお問合わせください。

(社)福岡県建築士事務所協会 福岡支部 TEL: 092-473-5506

■建築福岡Monthly 記事掲載等のお問い合わせについて

(社)福岡県建築士事務所協会 「建築福岡Monthly」編集担当までご連絡ください。

[■ TEL:092-473-7673 / FAX:092-473-7278 ■ E-mail:info@f-aa.jp/]